

市民ギャラリーご利用の皆さまへのお願い

新型コロナウイルス感染予防・拡大防止のため、皆さまのご協力とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

展示作業などご来館の際、次のことに留意してください。

- マスクの着用をお願いします。
- ご入館前に、アルコール消毒液による手指の消毒をお願いします。
- 在館中は「密閉・密集・密接」することを避け、互いに適切な距離（約2m）を保ってくださいようお願いいたします。
- 咳やくしゃみをされる際は、マスクやハンカチ、ティッシュ、上着の袖などで口と鼻を覆う『咳エチケット』にご協力ください。
- 発熱、咳、のどの痛みなどの風邪症状がみられる方、または、直近2週間の海外渡航歴のある方及びこれらの方と濃厚接触のあった方は、参加を見合わせるよう事前に申し合わせてください。
- **共用備品使用の際、手袋・軍手などご持参の上、ご利用ください。**
- 控室ご利用の際は、利用人数を1回あたり2人を目途に滞在時間を最小限にしてください。
- **昼食は館内喫茶、または外部で取るようにしてください。控え室には飲食物をおかないなど、管理に注意してください。**
- 利用担当者（利用責任者）は、当館が定める入退館管理手続きを行ってください。館内で感染が確認された場合など、必要に応じて保健所等公的機関に情報提供することがあります。

展覧会の実施にあたり、次のことに留意してください。

- **来場者へ手指の消毒、検温、マスクの着用を呼びかけてください。なお、美術館では検温器の貸し出しは行っていません。（1階エントランスにサーモグラフィカメラが設置してあります）**
- 来場するお客様同士の距離を確保できるよう、展示の工夫をお願いします。（1mから2mを目安に）
- 直接手で触れることができる展示物（ハンズオン）は展示しないことを原則とします。
- 特定の展示作品の前に大勢の人が滞留しないための措置を講じ、室内の人数を15人程度を目途に制限するなど、必要に応じて注意喚起するようにしてください。
- パンフレット等の配布物は手渡しで配布せず、据え置き方式にしてください。
- **しばらくの間、講評会、講演会など多人数が集まるイベントは行わないでください。**

※受付や控室の机や椅子などの手が触れやすい箇所、受付用のアクリル板については、美術館スタッフが定期的に消毒を行います。開館時間中の管理は利用者で行ってください。ただし、アクリル板の清掃は美術館スタッフ以外に行わないでください。

消毒の際はアルコール（次亜塩素酸水は不可）除菌ウエットティッシュ以外は使用せず、床や壁、備品等に汚損がないようご注意ください。

※ワイヤー、展示台、脚立など展示備品の消毒は無断で行わないでください。